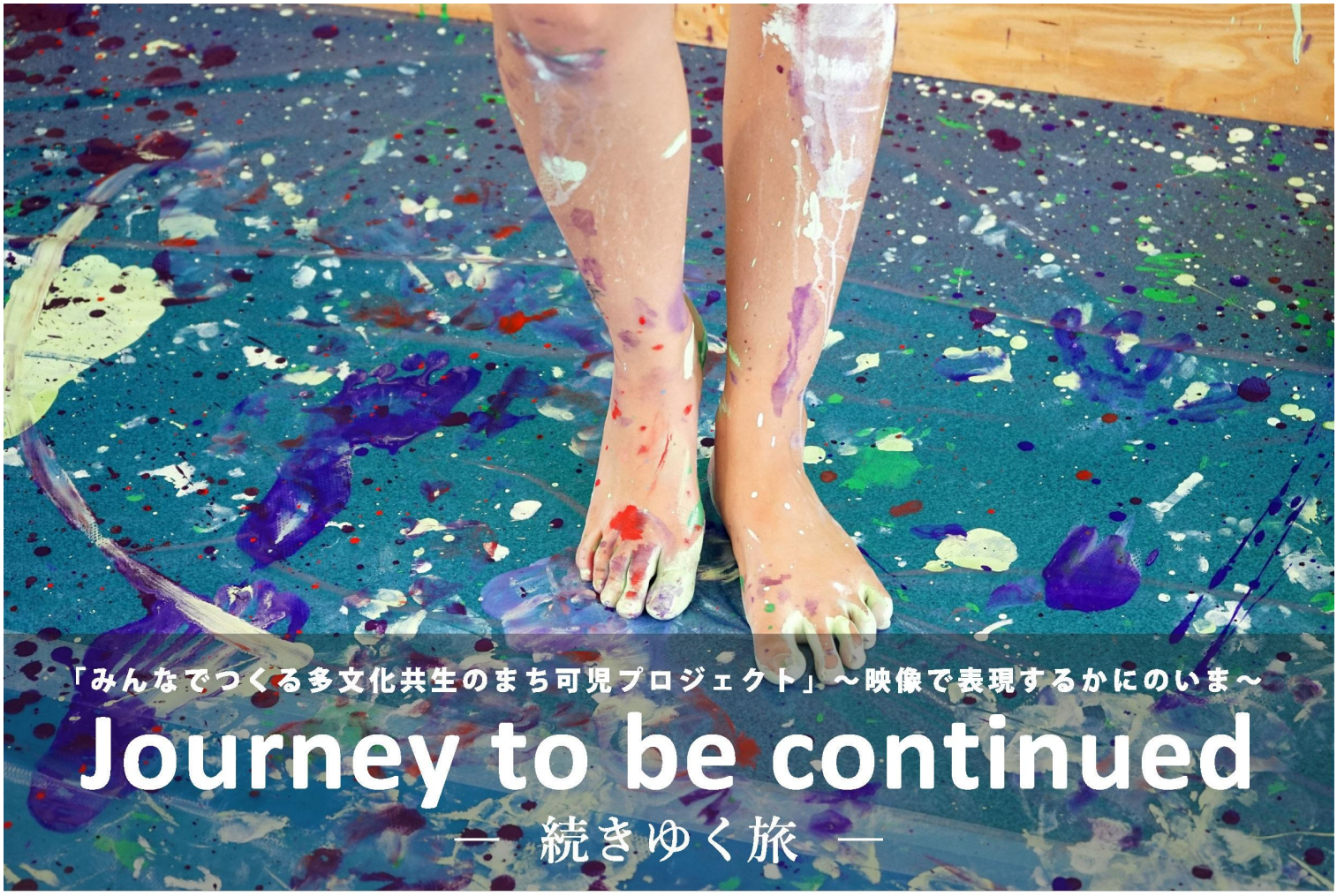

可児の外国につながる青少年のドキュメンタリー映画 上映会及び講演会

講師：各務眞弓さん(NPO法人可児市国際交流協会)

イミグレーション・ミュージアム東京を主宰する美術家岩井成昭氏が岐阜県可児市に滞在し、美術を用いた独自のアプローチで、外国につながる青少年と対話しながら製作したドキュメンタリー映画「Journey to be continued(続きゆく旅)」は、日本社会で模索する青少年たちの心情を映し出しています。異文化を持つ彼らの学校や社会での悩み、サポートする教育者・支援者たちの葛藤、そしてこれから日本が向き合うべき多様な人々との共生のあり方について、様々な問いかけが生まれました。

監督：岩井成昭(美術家/イミグレーション・ミュージアム東京を主宰)
出演：可児市国際交流協会「さつき教室」生徒ほか、可児市および周辺の外国につながる青少年
主催：ワールド・キッズ・ネットワーク　呉市国際交流協会

2018年10月23日(火)　18時～20時
会場/国際交流センター横　会議室　　入場無料

【お申込み・お問合せ】電話で、お名前とお電話番号をお知らせください。
呉市国際交流協会　TEL/0823-25-5607